

株式会社加賀屋（和倉温泉 加賀屋）

石川県七尾市／宿泊業

会社HP：https://www.kagaya.co.jp/

平成29年～31年度事業

補助対象経費 **6億6,530万円**

補助金 **2億9,180万円**

※金額は申請時の額

事業概要

第48回（2023年度）『プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選』において総合日本一に輝いた日本を代表する旅館（過去42回受賞）。伝統のおもてなしを礎に、お客様に「ノー」と言わないホスピタリティが今日の加賀屋を築いています。

社長をトップに置く「施設改善委員会」を社内に設け、省エネへの取組を開始してきました。本事業では、3ヶ年でコジエネ、ボイラ、変圧器、照明等の高効率機器への更新や、各館への熱融通、エネマネ制御による設備運用の最適化を行いました。本事業において、省エネ大賞2021「省エネルギーセンター会長賞」を受賞することができました。



事業者メッセージ

弊社がそうでしたが、宿泊業は客室等の表側の改修には積極的ですが、裏側の設備更新には消極的で、老朽化した設備を使い続けている施設は少なくありません。

補助事業を上手く活用し、インシャルコストを抑え、高効率な設備に更新を図れば、ランニングコストが下がり、その分をお客様に還元することができ、省エネによるお客様満足度の向上が可能であると本事業を通じ実感いたしました。

省エネ効果

事業所全体の
エネルギー使用量

3,838(kl/年)

省エネルギー量

1,438(kl/年)

事業所全体の
省エネルギー率

37.4%

省エネのPOINT

年度	省エネ活動
H29	<ul style="list-style-type: none"> 社長をトップとする「施設改善委員会」を社内に設立 蒸気ボイラの効率化 ポンプ変流量化 変圧器の集約合理化 EMS導入
H30	<ul style="list-style-type: none"> コジエネの効率化
R1	<ul style="list-style-type: none"> エスカレータの省動力化 照明のLED化 熱源設備の熱融通

■補助対象設備による省エネ効果（抜粋）

導入設備	台数	消費エネルギー	消費エネルギー
蒸気ボイラ	4台	564.8 ℓ/h	253.4 ℓ/h
変圧器A	2台	3.56kWh	0.74kWh
変圧器B	1台	1.43kWh	0.24kWh
発電設備	2台	320.0 ℓ/h	266.6 ℓ/h
エスカレーター	5基	43.8千kWh	20千kWh
照明	約1万台	1,511千kWh	386千kWh
冷温水機	2台	78.2 ℓ/h	熱融通ポンプ 1台 8.8kW
冷温水ポンプA	2台	8.8kW	
冷温水ポンプB	2台	17.6kW	
冷却塔	2台	13kW	



加賀屋は、雪月花、客殿、本陣、渚亭の4棟で構成されており、空調熱源は、雪月花では蒸気吸収冷凍機及び蒸気ボイラ、他3棟では吸収式冷温水機で構成されていた。H29年に蒸気ボイラの効率化が図れたため、雪月花で作られた熱(冷温水)を3棟に融通することで、大幅な省エネ化が可能になった。

主な導入設備



蒸気ボイラ:2台
ボイラ効率：97%
相当蒸発量：2t/h



ディーゼルコジエネ:2台
発電出力：580kW



ポンプインバーター盤

※上記数値は1台あたりの値